

プレスリリース

令和4年度豊田市民芸館 第104回企画展

雑誌『工藝』の美

[会 期] 令和4年6月7日(火)～8月28日(日)

[会 場] 豊田市民芸館 第2民芸館
愛知県豊田市平戸橋町波岩86-100

[開催概要] 開館時間 午前9時～午後5時
休 館 月曜日(ただし7月18日は開館)
観 覧 料 無料
主 催 豊田市、豊田市民芸館



『工藝』(右上から時計回りに第65号、第81号、第58号、第1号、第118号、第100号)

[展示概要]

昭和6年(1931年)に創刊した雑誌『工藝』は、思想家の柳宗悦を中心に編集刊行された民藝運動の機関誌です。雑誌そのものが「工芸的な作品」であるべきという考えのもと、用紙には各地の手漉き和紙が用いられ、表紙の装丁や小間絵は民藝運動の同人たちが担当しました。柳らが新しく見出した工芸品が次々に特集されたこの雑誌は、地方の産地の紹介、歴史の記述、生産技法の分析といった豊富な情報に加え、小間絵や写真図版を充分に活用して編集されたのです。それは柳らが思索した民藝というコンセプトを伝え、同志のネットワークを全国に広める重要なメディアとして機能したのです。

本展では、雑誌『工藝』全120冊を一挙に公開するとともに、豊田市民芸館が所蔵する民藝作家の作品を併せて展示します。柳らが民藝の「美の基準」を具体的に提示するために世に送り出した雑誌『工藝』。この出版活動の総体をご覧ください。

[関連企画]

- ・ギャラリートーク(展示解説)

日 時: 7月10日(日)、8月20日(土) 午後2時～

定 員: 先着15名程度(事前申込み不要) 聴講無料

[同時開催]

- ・本多静雄コレクション展

会 期: 6月7日(火)～8月28日(日) 会 場: 第1民芸館

- ・暮らしのなかのガラス展

会 期: 5月31日(火)～7月31日(日) 会 場: 第3民芸館

※新型コロナウイルス感染症の影響で、日程や内容に変更が生じる場合があります。最新情報および関連事業の詳細については当館ホームページでご確認いただくが、電話にてお問合せください。

- ・展示内容に関するお問い合わせ
豊田市民芸館 都筑(つづく)

- ・広報画像提供に関するご依頼
豊田市民芸館 岩間(いわま)、佐敷(さしき)

〒470-0331 愛知県豊田市平戸橋町波岩86-100

<https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp>

Tel:0565-45-4039

E-mail:mingeikan@city.toyota.aichi.jp

Fax:0565-46-2588

豊田市民芸館

企画展 雑誌『工藝』の美 広報用画像について

画像等の資料をご希望の方は以下を記入の上、Fax か e-mail でお送りください。

送り先：豊田市民芸館 岩間（いわま）、佐敷（さしき）

Tel:0565-45-4039 Fax:0565-46-2588 e-mail:mingeikan@city.toyota.aichi.jp

お名前	様
ご所属	
Tel	
Fax	
e-mail	
掲載紙／メディア名	
発売、放送予定日（雑誌の場合は〇月号）	
必要な画像等の番号	

広報用貸出画像 作品キャプション



『工藝』(右上から時計回りに第 65号、第 81号、第 58号、第 1号、第 118号、第100号)



『工藝』第 30号



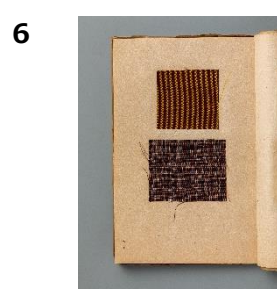
『工藝』第 70号



『工藝』第 94号



『工藝』第 49号
(特集・琉球染織)



『工藝』第 91号
(米沢織物)



『工藝』第 106号
(アイヌ織物)、第 107号
(アイヌ木工品)

資料の使用には以下の点にご注意ください。

- ・ 作品写真の文字のせはご遠慮いただき、キャプションを表記してください。
- ・ ご紹介いただく場合は、情報確認のためお手数ですがゲラ刷り等をお送りください。

豊田市民芸館使用欄

画像提供の依頼日 年 月 日

画像送付 校正 修正 配信・配本